

工事請負契約について(相模原市営南台団地建設工事(1号棟、2号棟))  
次のとおり、工事請負契約を締結する。

平成 26 年 8 月 25 日提出

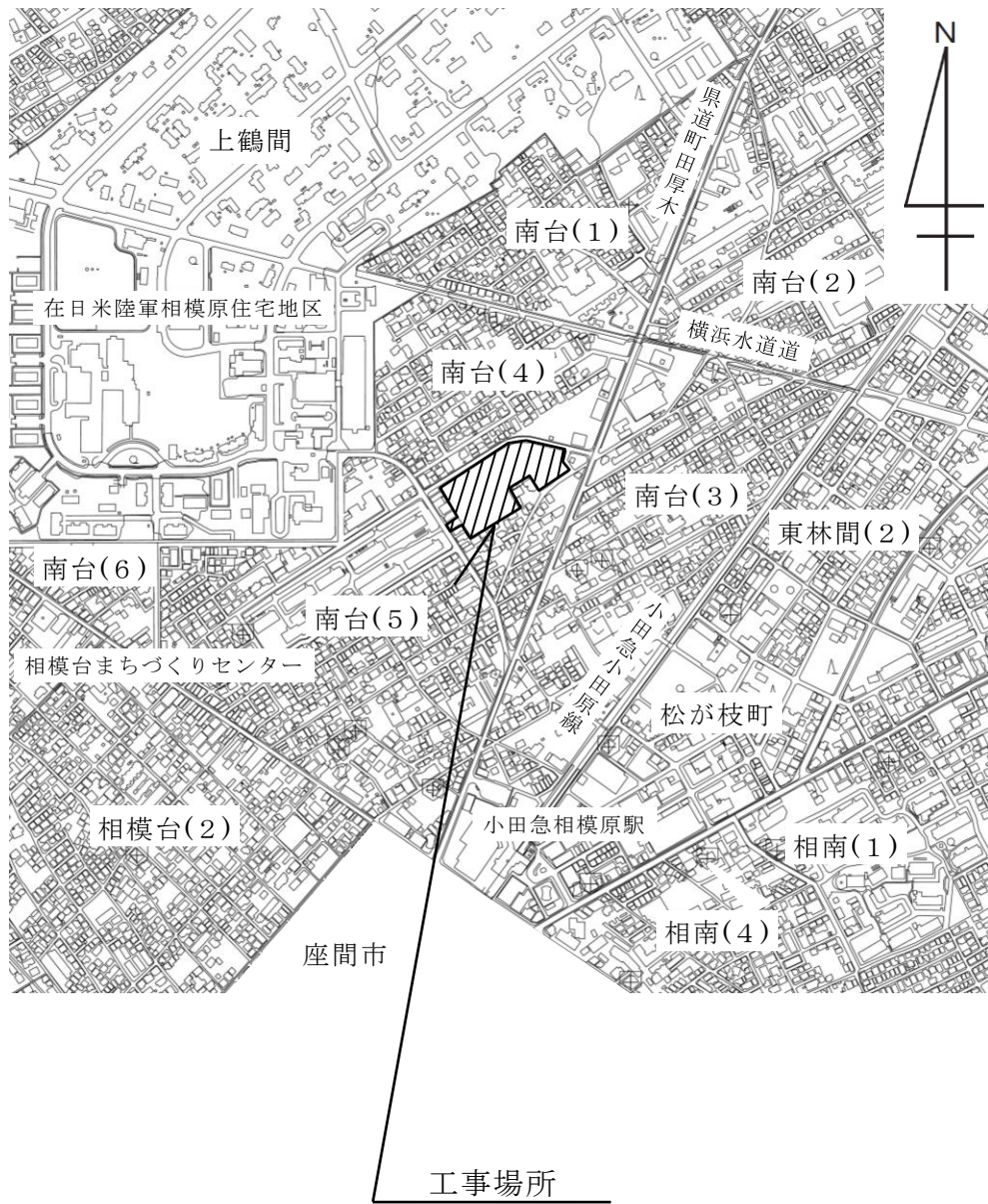
相模原市長 加 山 俊 夫

- 1 工事の名称  
相模原市営南台団地建設工事(1号棟、2号棟)
- 2 工事の場所  
相模原市南区南台4丁目12番
- 3 契約金額  
1, 793, 059, 200円
- 4 契約の相手方  
相模原市中央区星が丘4丁目1番19号  
西野建設・櫻内工務店・金子建設共同企業体  
代表者 西野建設株式会社  
代表取締役 西 野 逸 郎
- 5 履行期限  
本契約締結の日から520日以内
- 6 契約締結の方法  
条件付一般競争入札

提案の理由

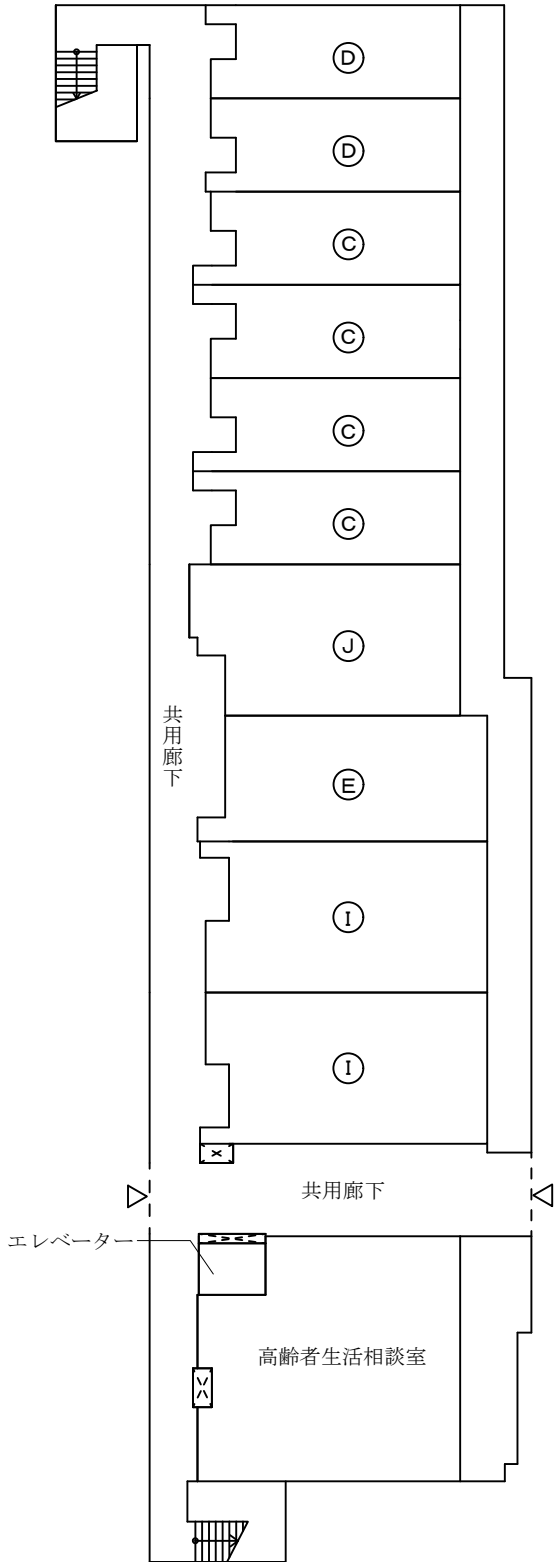
議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(昭和39年相模原市条例第22号)第2条の規定により提案するものである。

# 案内図

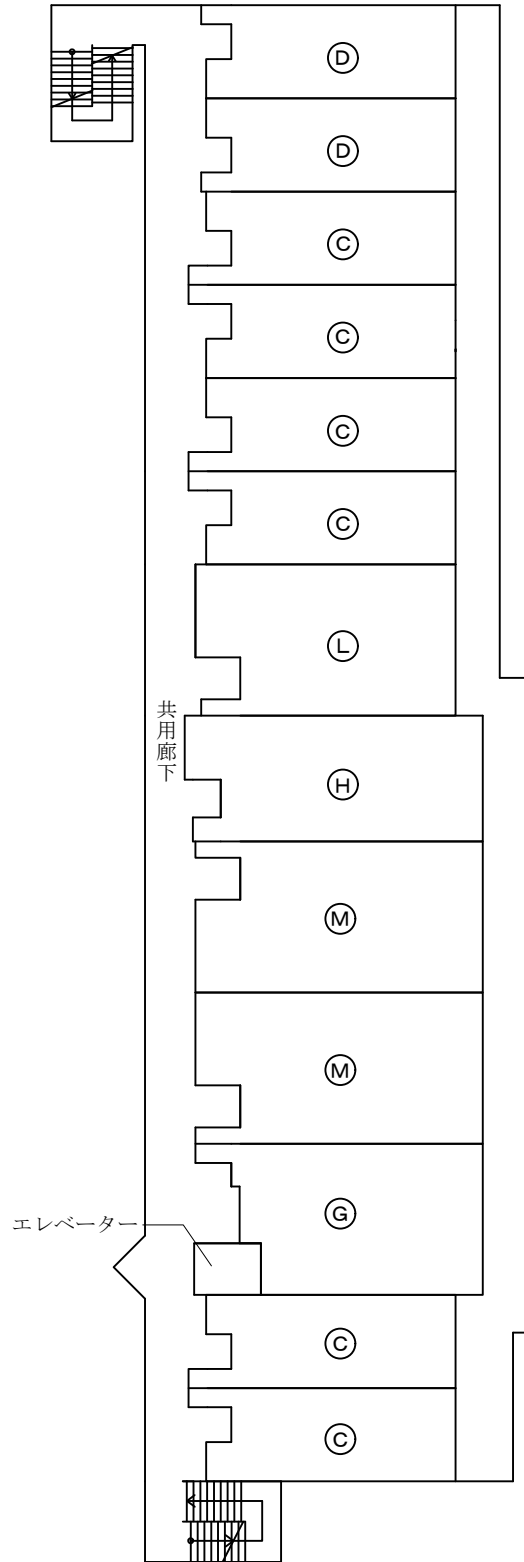




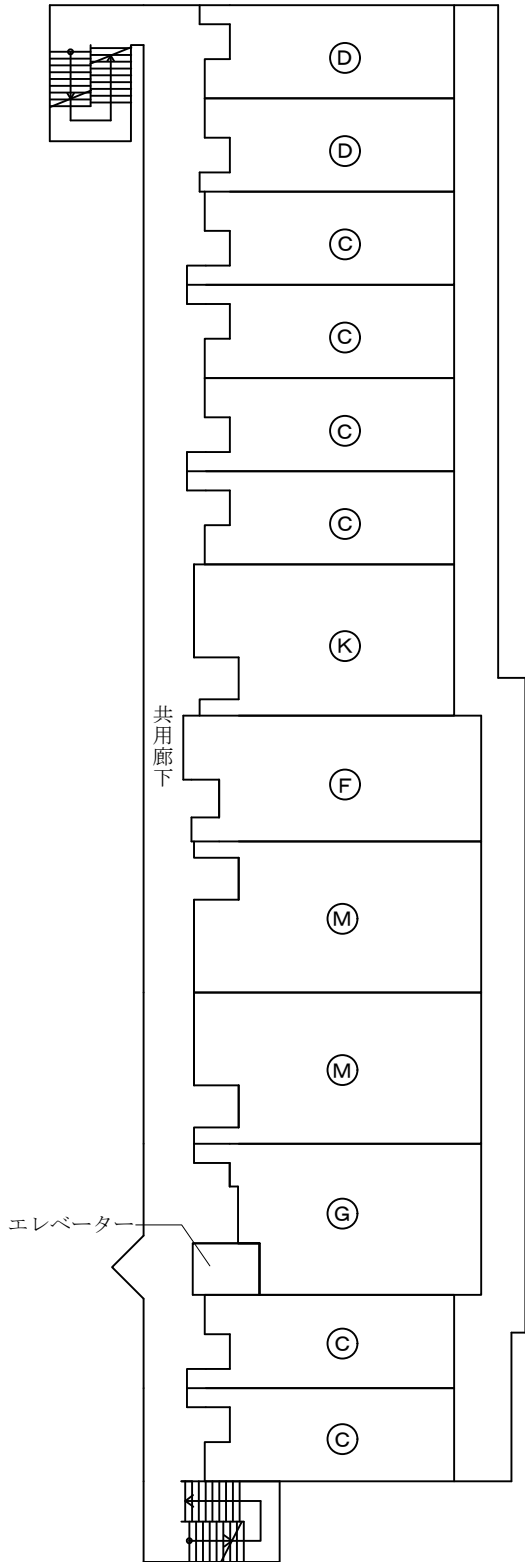
1号棟  
1階平面図



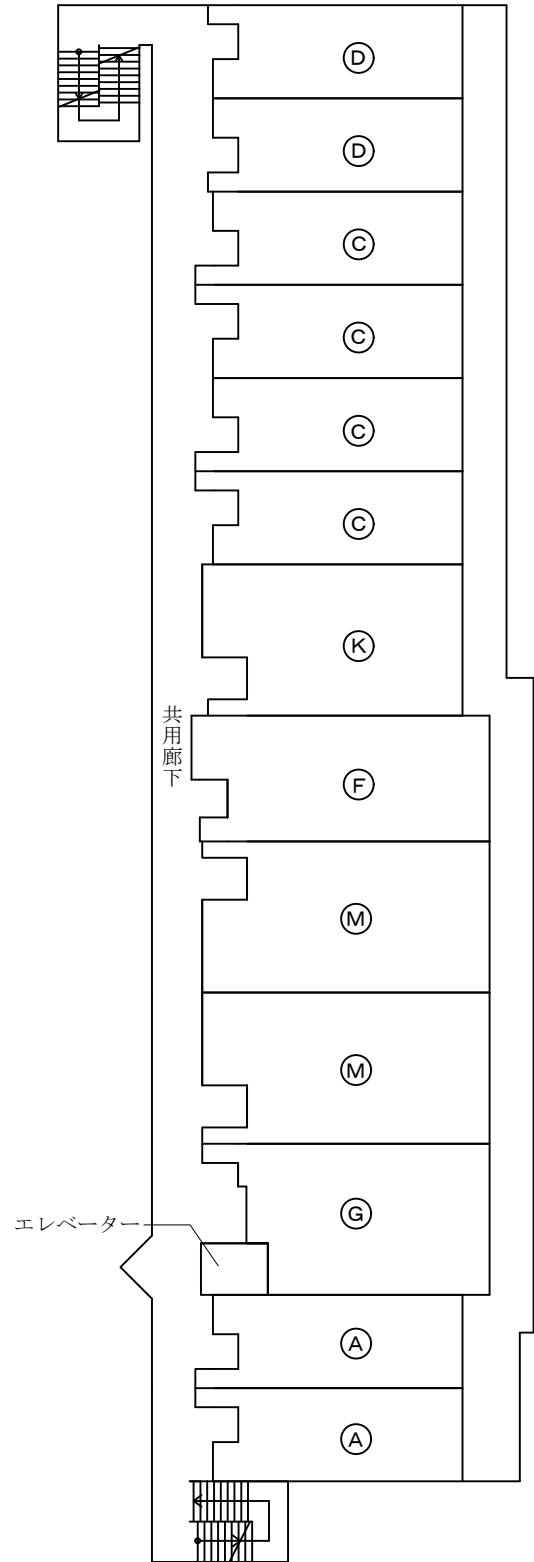
1号棟  
2階平面図



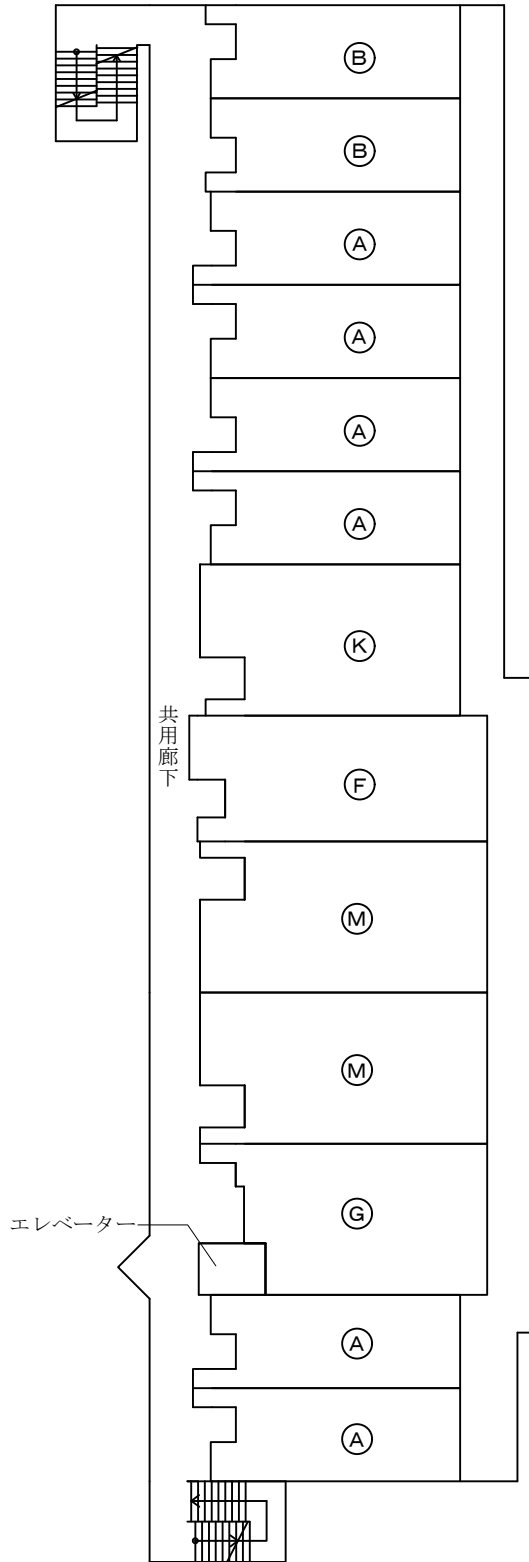
1号棟  
3階4階平面図



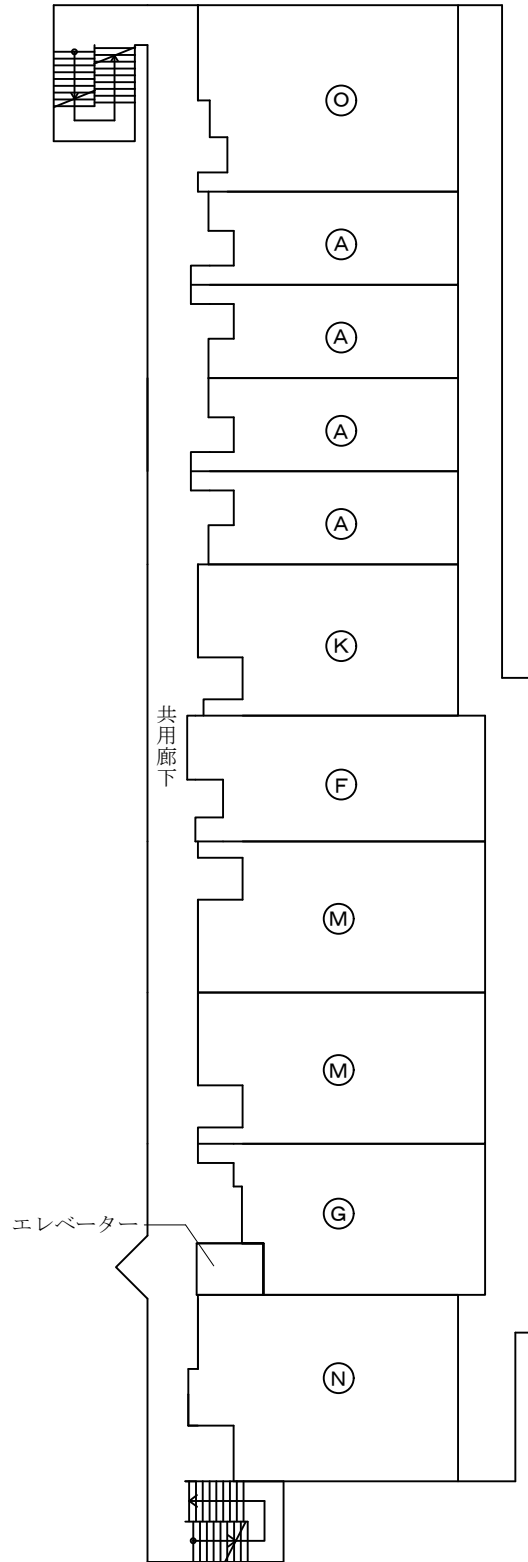
1号棟  
5階平面図



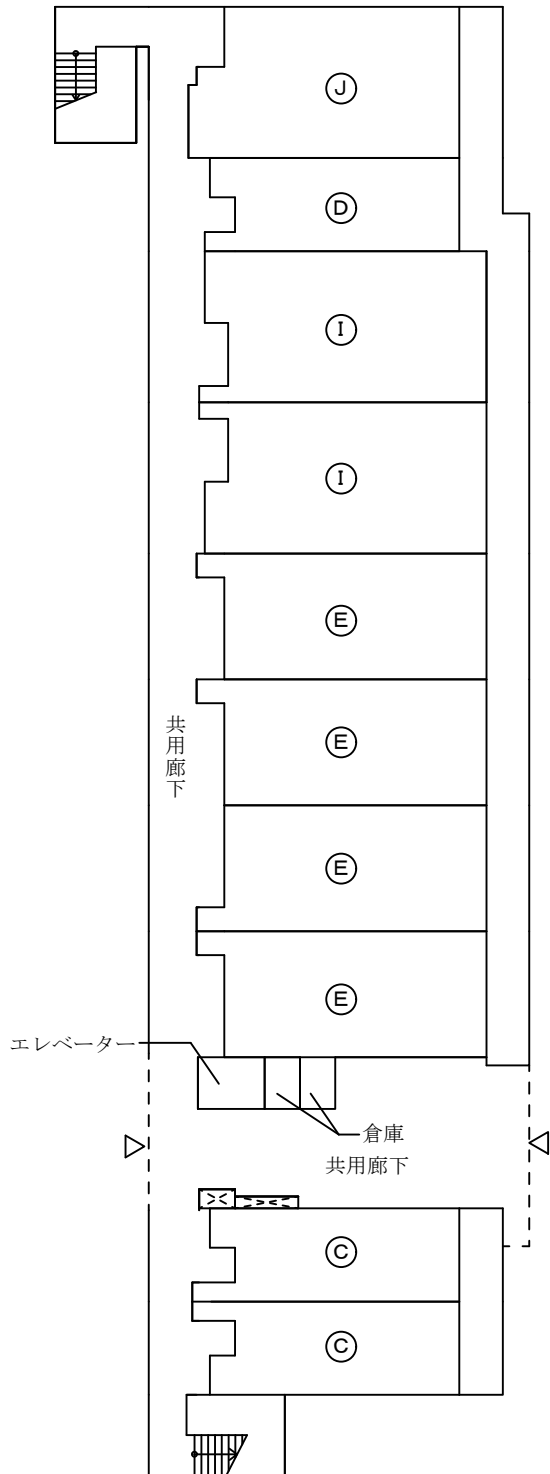
1号棟  
6階7階平面図



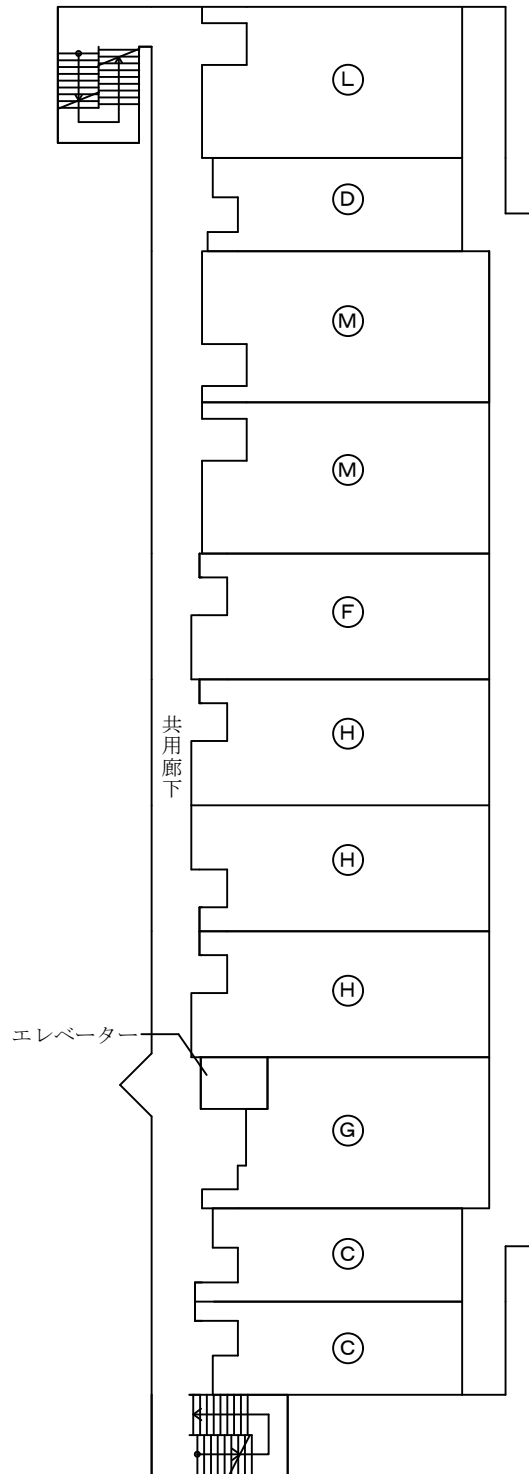
1号棟  
8階平面図



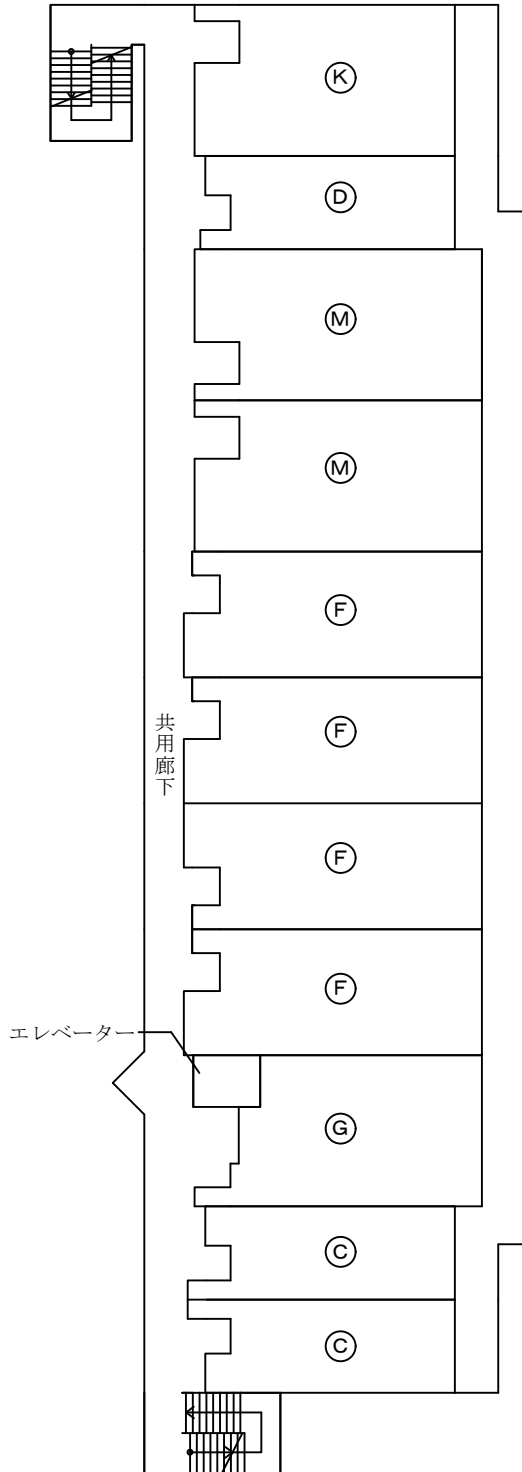
2号棟  
1階平面図



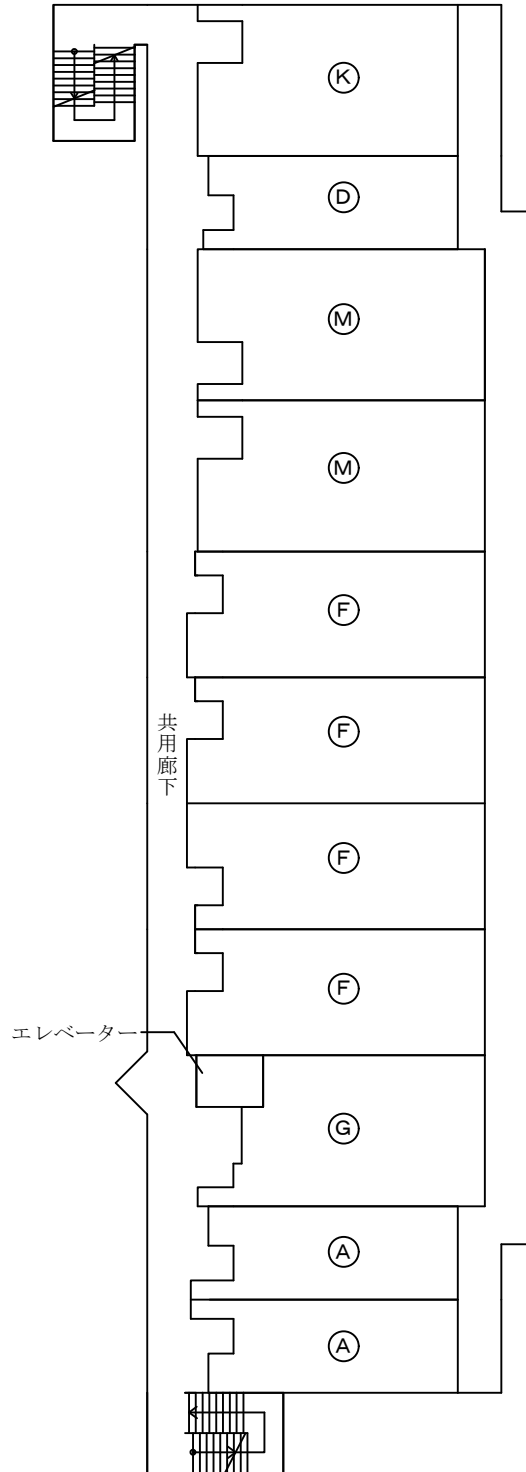
2号棟  
2階平面図



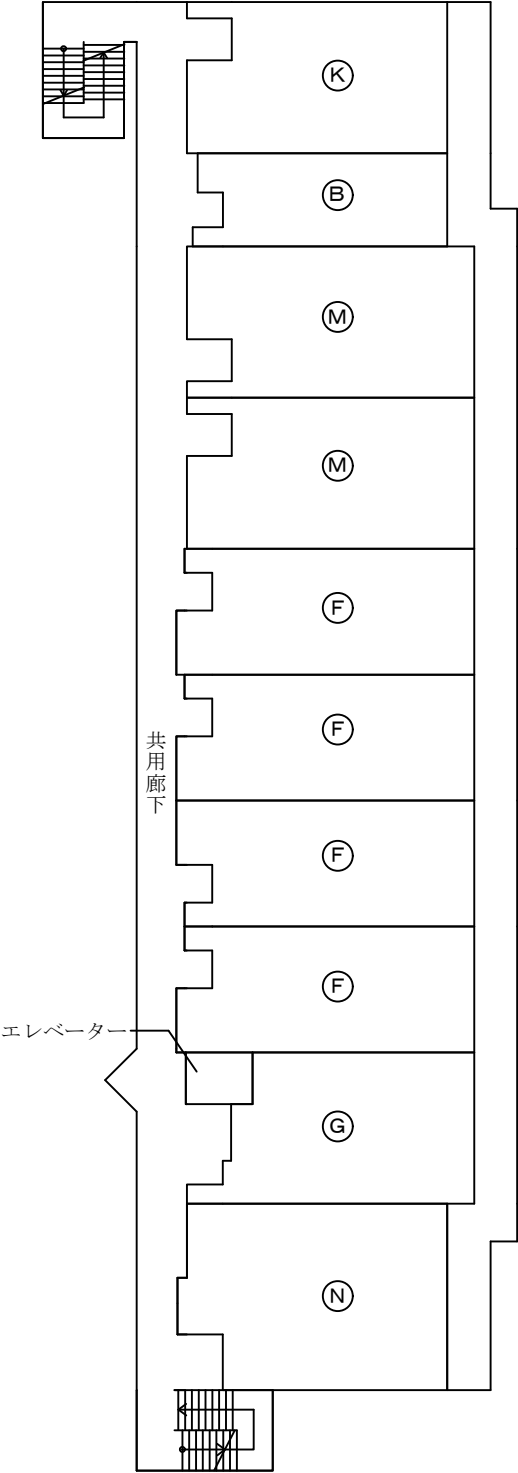
2号棟  
3階4階平面図



2号棟  
5階平面図



2号棟  
6階平面図



# 間取り図

(単位 畳)

①タイプ



②タイプ



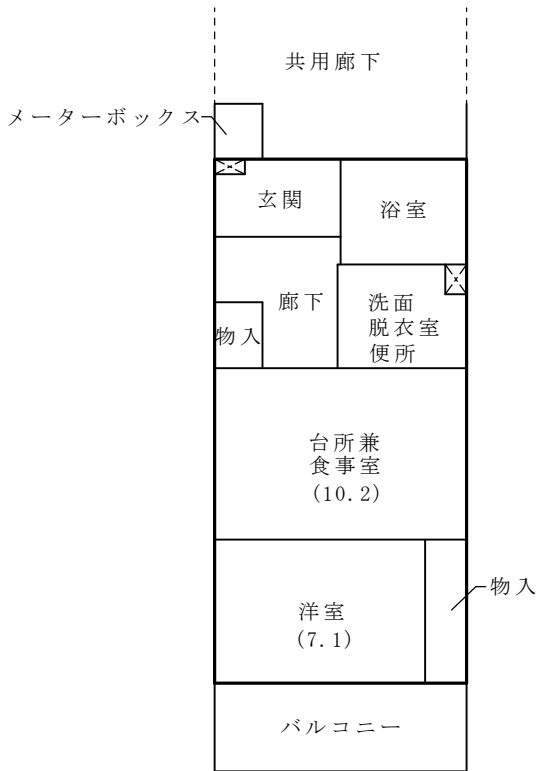
③タイプ



④タイプ



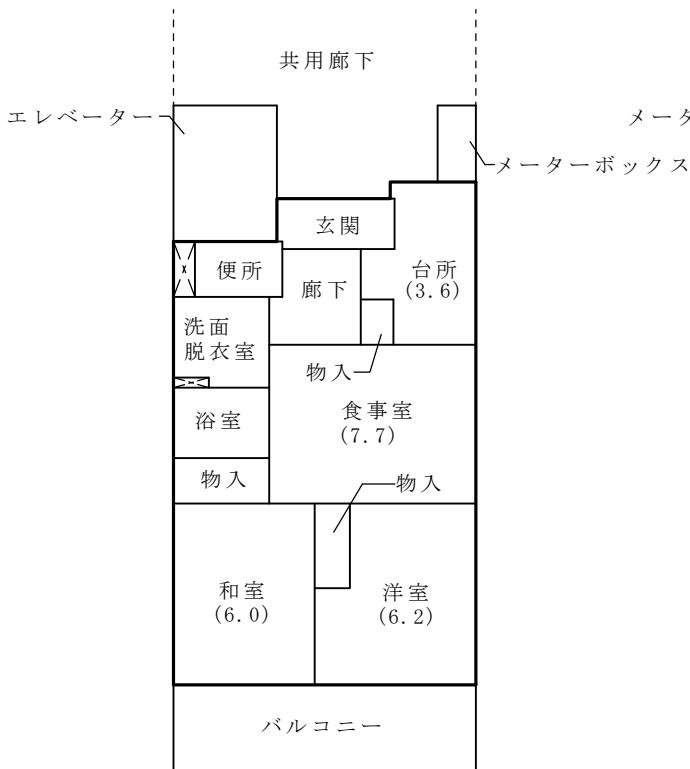
⑤タイプ



⑥タイプ



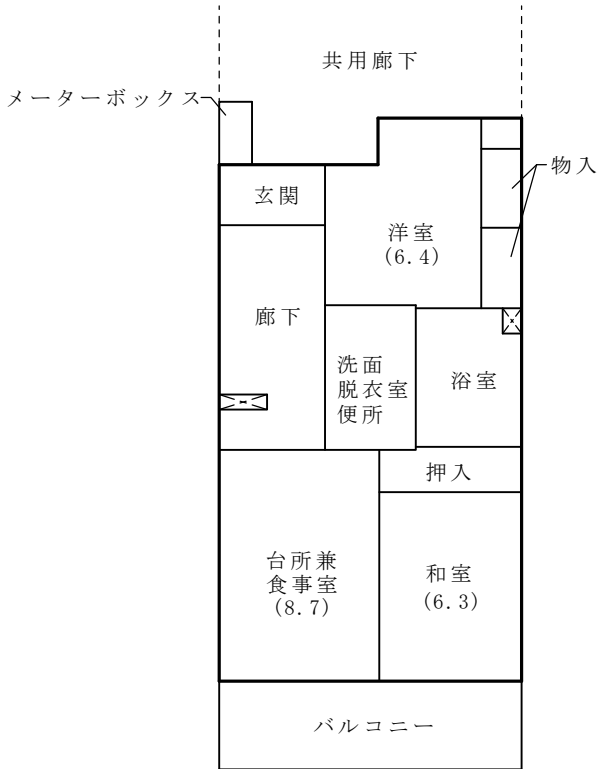
⑦タイプ



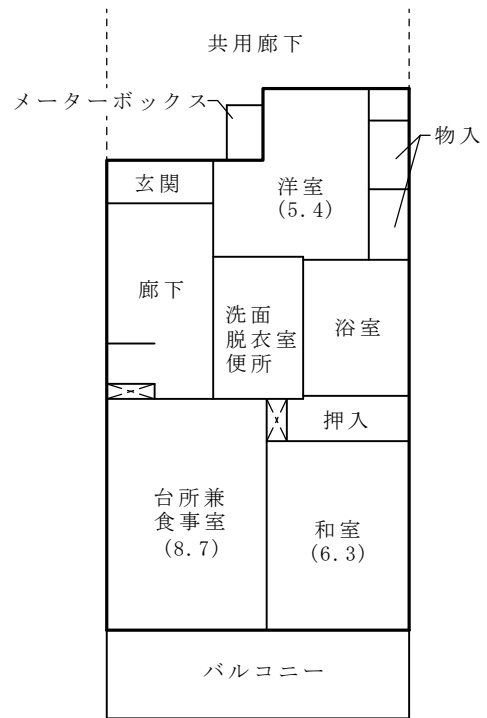
⑧タイプ



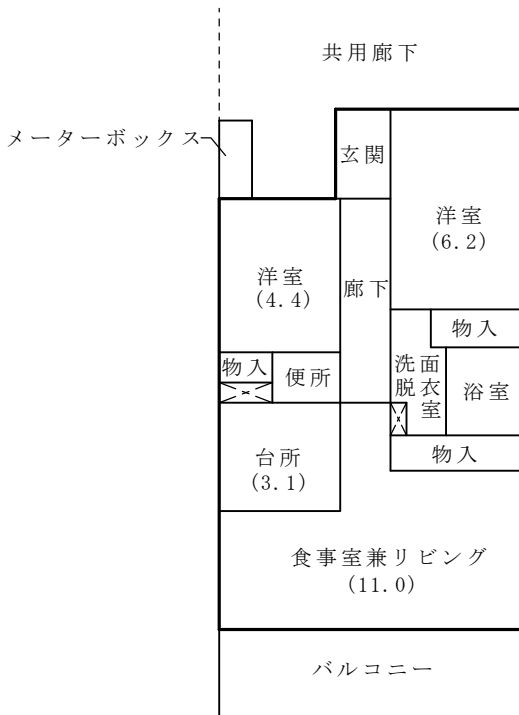
①タイプ



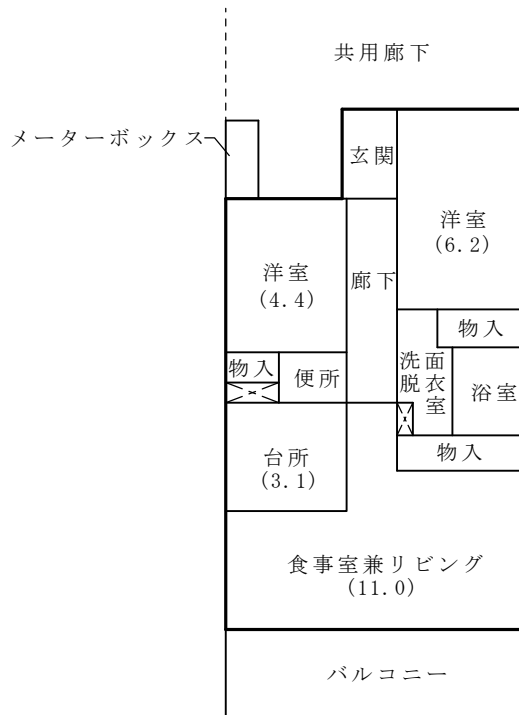
②タイプ



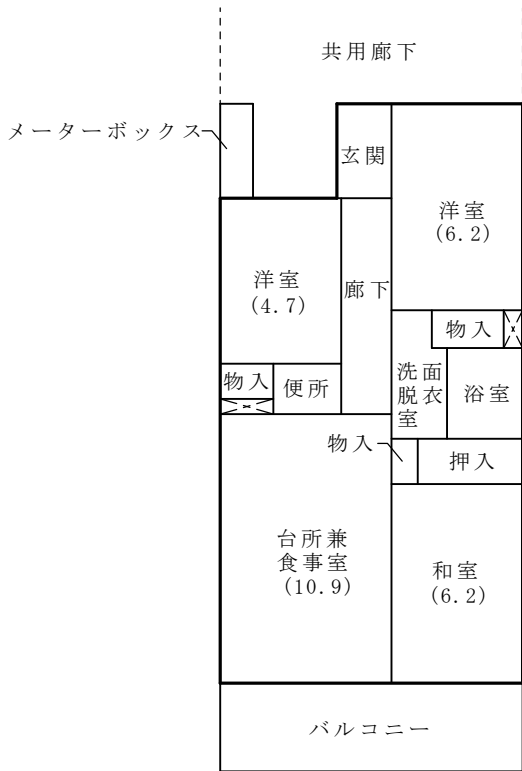
③タイプ



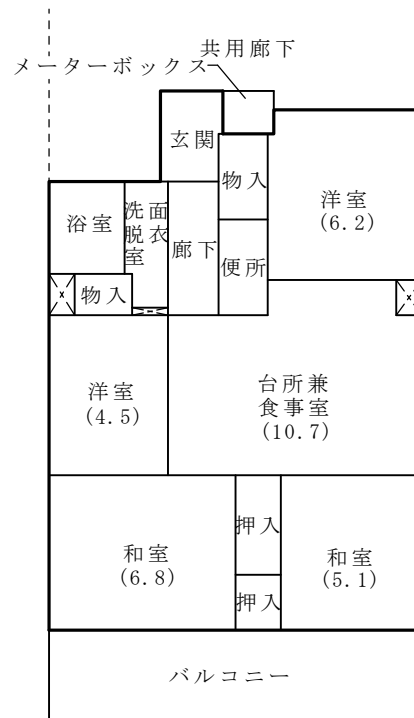
④タイプ



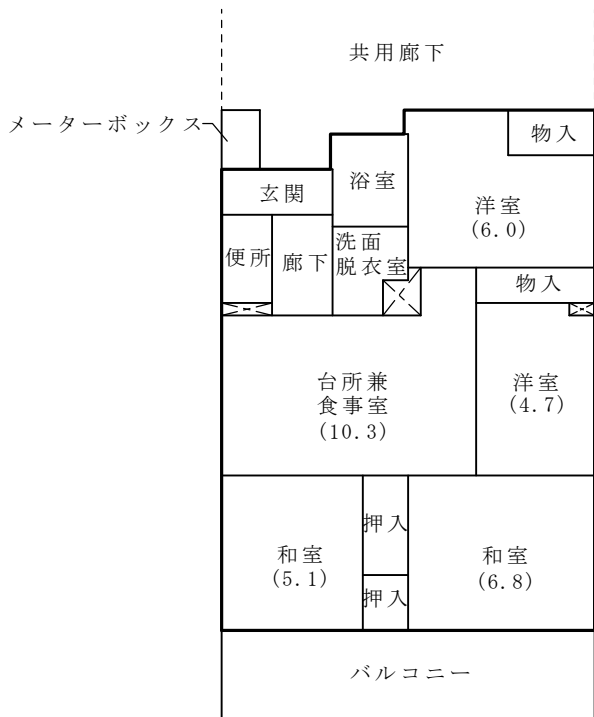
Ⓜタイプ



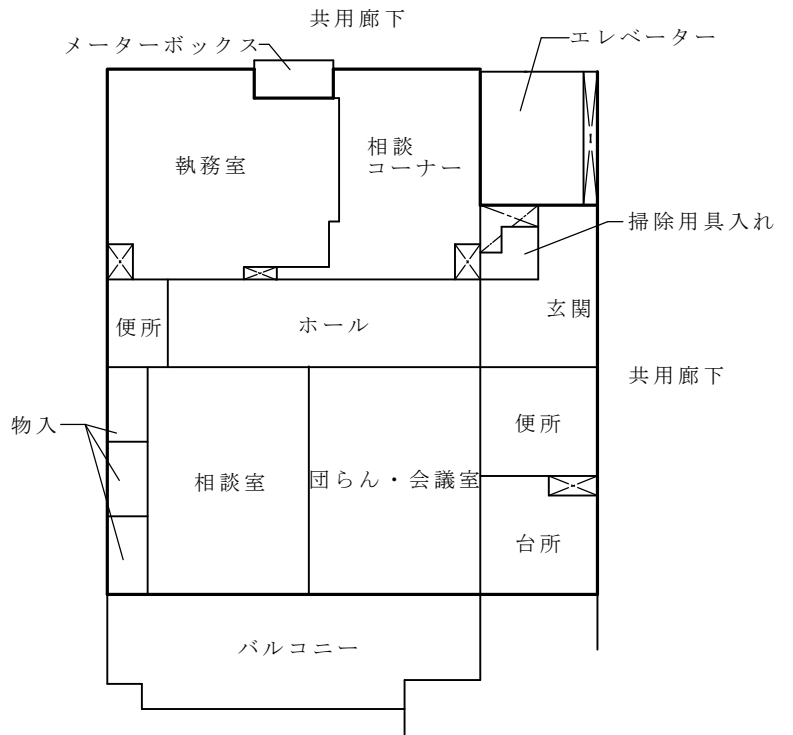
Ⓝタイプ



Ⓞタイプ



高齢者生活相談室



議案第 88 号関係資料(その 2)

契約の相手方の概要

1 所在地及び名称

相模原市中央区星が丘 4 丁目 1 番 19 号  
西野建設・櫻内工務店・金子建設共同企業体

2 代表者

西野建設株式会社 代表取締役 西野逸郎

3 構成員

相模原市中央区星が丘 4 丁目 1 番 19 号  
西野建設株式会社 代表取締役 西野逸郎  
相模原市中央区鹿沼台 1 丁目 14 番 7 号  
株式会社櫻内工務店 代表取締役 櫻内康裕  
相模原市中央区上溝 1299 番地  
金子建設株式会社 代表取締役 金子英樹

4 各構成員の概要

構 成 員	西野建設株式会 社	株式会社櫻内工 務店	金子建設株式会 社
資 本 金	80,000 千円	50,000 千円	20,000 千円
職 員 数	15 人	23 人	6 人
年 間 工 事 完 成 高	2,204,608 千円	1,682,865 千円	222,619 千円
建設業法による許可の 番号及び年月日	神奈川県知事 許可(特-23) 第 386 号 平成23年5月16日	神奈川県知事 許可(特-25) 第 68736 号 平成26年2月17日	神奈川県知事 許可(特-21) 第 18030 号 平成21年12月16日
営 業 年 数	60 年	49 年	35 年
1	発注者	相模原市	相模原市
	工事名	(仮称)相模原市 営並木団地建設 工事(その1)	(仮称)緑区合同 庁舎建設工事
			(仮称)南地区保 健福祉センター 建設工事

最近における 主な受 注工事		受注金額	1,467,900千円 (572,481千円)	1,960,023千円 (588,007千円)	1,101,975千円 (220,395千円)
		施工期	平成21年9月～ 平成23年2月	平成23年3月～ 平成25年2月	平成15年9月～ 平成17年2月
	2	発注者	相模原市	相模原市	相模原市
		工事名	(仮称)相模原市 営南台団地建設 工事(その1)	(仮称)相模原市 営並木団地建設 工事(その1)	(仮称)相模原市 営南台団地建設 工事(その1)
		受注金額	1,369,095千円 (561,328千円)	1,467,900千円 (513,765千円)	1,369,095千円 (273,819千円)
		施工期	平成20年9月～ 平成22年2月	平成21年9月～ 平成23年2月	平成20年9月～ 平成22年2月

※ 受注金額欄の( )内の金額は、JVの出資比率に応じた請負分である。

議案第 88 号関係資料(その 3)

入札参加業者の概要

No.	所在地及び名称	代表者	資本金	年間工事 完成高
1	相模原市中央区星が丘 4 丁目 1 番 19 号 西野建設・櫻内工務店・ 金子建設共同企業体	西野建設株式会 社 代表取締役 西野逸郎	千円 150,000	千円 4,110,092
2	相模原市中央区東淵野辺 4 丁目 24 番 15 号 谷津建設・相陽建設・芳 賀建設工業共同企業体	谷津建設株式会 社 代表取締役 谷津弘	177,000	5,704,693
3	相模原市南区松が枝町 4 番 5 号 中島建設・正建・久野建 設共同企業体	株式会社中島建 設 代表取締役 中島一弘	115,700	4,424,538

議案第 88 号関係資料(その 4)

入札状況

No.	入札参加業者	入札状況		備考
		入札価格	順位	
1	西野建設・櫻内工務店・金子建設共同企業体	千円 1,660,240	1	落札
2	谷津建設・相陽建設・芳賀建設工業共同企業体	1,880,000	2	
3	中島建設・正建・久野建設共同企業体	1,639,000		失格

※ 開札日時 平成26年7月17日 午前9時00分

※ 予定価格 1,843,700,000円(消費税及び地方消費税相当額を除いた額)

最低制限価格 1,659,330,000円(消費税及び地方消費税相当額を除いた額)

※ 入札価格に、消費税及び地方消費税相当額を加算した金額が落札価格(契約金額)となる。

議案第 89 号

工事請負契約の変更について(津久井広域道路(仮称)荒匂大橋新設工事)

平成 24 年 3 月 26 日相模原市議会 3 月定例会において議案第 33 号として議決を経て契約し、同年 10 月 22 日、平成 25 年 4 月 24 日及び平成 26 年 1 月 31 日地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 180 条第 1 項の規定により議会の議決により指定された事項として契約変更の専決処分を行った工事請負契約(津久井広域道路(仮称)荒匂大橋新設工事)について、契約金額「1, 832, 532, 116 円」を「1, 883, 270, 516 円」に変更する。

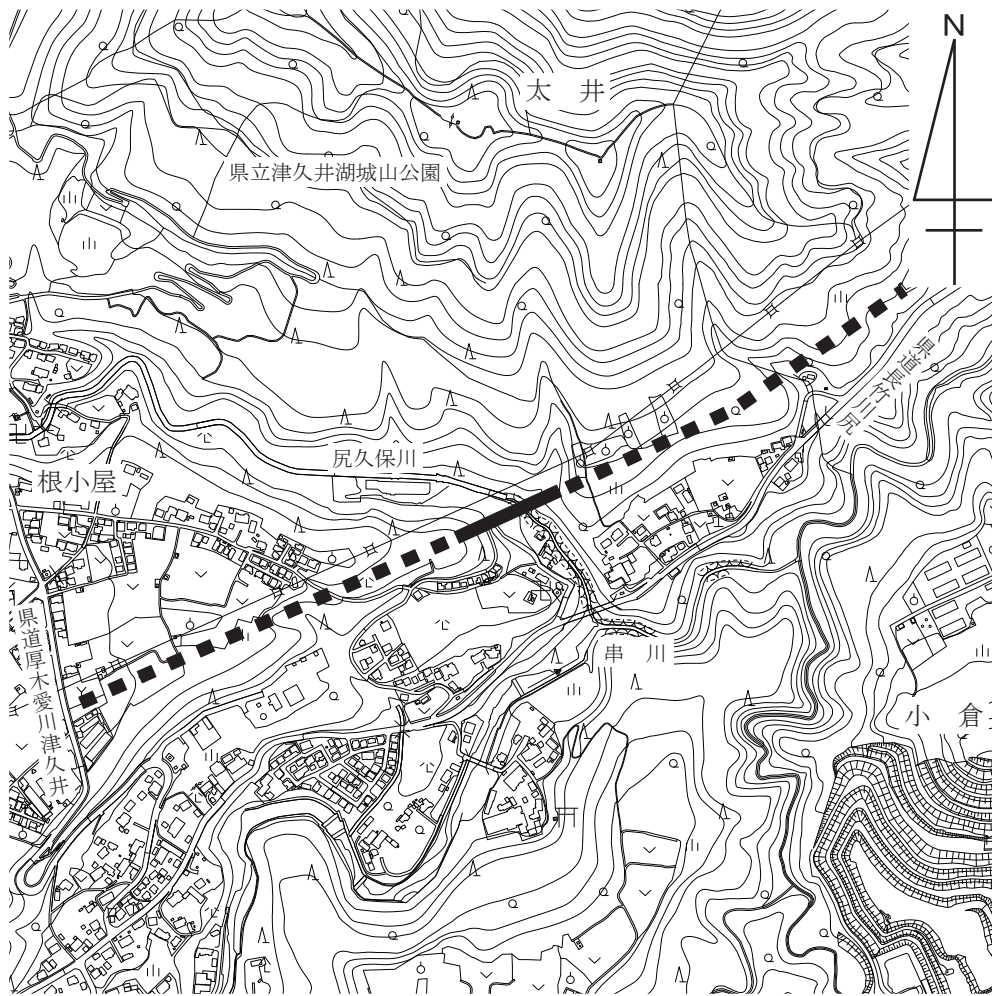
平成 26 年 8 月 25 日提出

相模原市長 加山 俊夫

提案の理由

賃金及び物価の急激な変動による労務単価、材料単価等の見直しに伴う費用の増額並びに当初予定していた段階的な歩道整備が不要となったことに伴う費用の減額をする必要が生じたため、契約金額の変更をいたしたく提案するものである。

# 案 内 図



## 凡 例

 工事場所

議案第 89 号関係資料(その 2)

津久井広域道路(仮称)荒匂大橋新設工事請負契約の概要

工 事 の 場 所	相模原市緑区根小屋 403 番 2 地先から根小屋 456 番 2 地先まで	
契 約 の 相 手 方	横浜市中区桜木町 1 丁目 1 番地 67 熊谷組・丸豊建設・アコック共同企業体 代表者 株式会社熊谷組横浜営業所 所長 太 田 寛	
本契約締結年月日	平成 24 年 3 月 26 日	
履 行 期 限	本契約締結の日から 1, 220 日以内 (平成 27 年 7 月 29 日)	
	変更前の契約金額	変更後の契約金額
	1, 832, 532, 116 円	1, 883, 270, 516 円 (議決契約金額から 200, 394, 566 円の増額)

※ 契約金額の変更の経緯

- 1, 682, 875, 950 円(平成 24 年 3 月 26 日議決)
- 1, 728, 326, 250 円(平成 24 年 10 月 22 日専決処分)
- 1, 716, 282, 750 円(平成 25 年 4 月 24 日専決処分)
- 1, 832, 532, 116 円(平成 26 年 1 月 31 日専決処分)

## 議案第 89 号関係資料(その 3)

### 津久井広域道路(仮称)荒匂大橋新設工事請負契約を変更する理由

次に掲げる理由により契約金額を変更(50,738,400円の増額)するものである。

- (1) 賃金及び物価の急激な変動により、受注者から工事請負契約書の規定に基づく契約金額の変更の請求があり、労務単価、材料単価等を見直したことから、これらに係る費用を増額する必要性が生じた。(51,204,960円の増額)
- (2) さがみ縦貫道路相模原インターチェンジの開通に当たり、本橋の下り側2車線を対面通行として暫定供用することとし、段階的な歩道整備を予定していたが、交通管理者と協議した結果、道路の区分変更及び区画線の変更により対応することとなり、段階的な歩道整備が不要となったことから、これに係る費用を減額する必要性が生じた。(466,560円の減額)